

ベル少額短期保険

新販売チャネル導入

代理店にメリットあるサービス提供

ベル少額短期保険は新販売チャネルとして、「千の風」Web申し込みシステム代理店版、「千の風」非対面募集、「千の風」法人向け弔慰金プランを導入する。また、代理店を支援する「葬儀の窓口システム」「葬祭業務支援システム」の稼働を開始するほか、総合警備保障（東京都港区、ALSOK）との提携による「ALSOKホームセキュリティ」「幹旋販売」を活用した提案活動もスタートする。4月21日に東京都港区の世界貿易センタービルで開催した「第3回全国代理店研修会」で明らかにした。ベル少額短期保険の代理店数は2009年3月末時点の75社から、現在は102社に増加している。今回、代理店の葬儀社にとってメリットのあるサービスを新たに提供することで、既存代理店の営業推進活動と新規代理店の開拓につなげていく方針だ。

同社が提供している「千の風」の商品。今回、販売チャネルに設置している「千の風」は、葬儀に必要の拡充策の一環として、Web申し込みシステムを代理店版として提供するため、同社のホームページに設置している「千の風」お見積もりページ上に設置した「千の風」お見積もり申し込みボタンをウェブ上で同商品の見積もりと仮申し込みを行うことが可能で、契約者と被保険者が同一人であることが条件。



有馬氏

供する。代理店のホームページ上に設置した「千の風」お見積もり申し込みボタンをウェブ上で同商品の見積もりと仮申し込みを行うことが可能で、契約者と被保険者が同一人であることが条件。



を印字した申込書を顧客あてに郵送する。申込書に顧客が署名捺印して返送すれば本申し込みとなる。申込書が同社に届いた後は、通常と同様の流れで事務手続きを行う。インターネット環境が整っていれば、24時間どこからでも見積もり・仮申し込みが可能で、契約件数のアップと新規顧客の確保が見込める。また、非対面申し込みの受け付けを開始。Web申し込みと同様、契約者と被保険者が同一人であることを前提に、パンフレットを郵送する。顧客は、申込書兼告知書、口座振替依頼書、本人確認書類を代理店に郵送、代理店は顧客に保障内容、責任開始日、満年齢、保険料などを確認した上で、ベル少額短期保険に申込書を郵送する。同社は顧客と代理店に保険契約の承諾・成立を通知する。「千の風」法人向け弔慰金プランは、法人のト、重要事項説明、申込書、告知書などの必要書類を顧客に配布する。顧客は、申込書兼告知書、口座振替依頼書、本人確認書類を代理店に郵送、代理店は顧客に保障内容、責任開始日、満年齢、保険料などを確認した上で、ベル少額短期保険に申込書を郵送する。同社は顧客と代理店に保険契約の承諾・成立を通知する。「千の風」法人向け弔慰金プランは、法人の

既存代理店の営業推進活動
新規代理店開拓につなげる

役員、従業員
の遺族への弔
慰を目的に、
保険期間中に
役員、従業員
が死亡した場
合、同商品を
法人が定める
福利厚生規定
の円滑な運営
に活用するも
の。企業は保
険金によって
死亡退職金や
弔慰金制度の
上乗せ給付な
どを行うこと
ができ、遺族
保障の充実と
企業のリスク
軽減につなげ
ることが可能
になる。ま
た、福利厚生
制度の支給財源を効果的
に確保し、役員や従業員
の勤労意欲向上を図るこ
ともできる。役員と従業
員は、福利厚生制度に基
づいて、確実な保障を受
けることが可能になるた
め、安心して仕事に打ち
込める。保険金は同社か
ら直接支払われる。

「葬儀の窓口システ
ム」は、同社のグループ
会社で物販などを手掛け
るベルジャパンが運営す
る葬儀社専門のインタ
ネット検索サイト。専用
管理ページから自社情報
を登録・掲載すること
で、葬儀社を探している
利用者に情報発信が可能
となる。葬儀社は豊富な
情報を掲載でき、問い合
わせの増加や新規顧客の
獲得を見込める。プロク
や受電履歴などの機能を
営業活動の支援ツールと
しても活用できる。ユー
ザーは地域の中でニーズ
に合った葬儀社をスム
ズに見つけることができ
る。ベル少額短期保険の
代理店は、登録・掲載は
無料だ。

情報処理・通信機器を
販売するニチエイ事務機
とベル少額短期保険が共
同開発した「葬祭支援シ
ステム」は、斎場の案
内、葬儀に関する相談、
会葬者管理の3機能を備
えている。顧客満足度を
高め、他社との差別化を
図ることができるとい
う。

ALSOKホームセキ
ュリティ幹旋販売は、
ベル少額短期保険の代理
店が顧客に同セキュリティ
システムを紹介して
成約した場合、代理店に
販売手数料を支払う。顧
客にも特典がある。

研修会で、ベル少額短
期保険の有馬正見代表取
締役社長は「09年度後半
から単月決算が黒字化し
た。これは代理店の皆さ
まの活動のおかげだと感
謝している。通年でも黒
字に転換する見通しで、
これを継続できるように、
コスト削減、業務効率化
に努める。契約件数も順
調に増加しており、今後
も代理店の葬儀施行と採
算性向上につながる取り
組みを推進する」と強調
した。